

■ 玉川子ども体験合校

(遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進会議 文化教育部会)

1 【活動の趣旨】

子どもの学校外での体験活動や交流活動を学校・地域が連携して支援し、玉川の未来の希望となる子どもの育成（自発的に考えて自立できる力や他者への思いやり、協調する心を育てる）を目指す。

2 【特徴的な活動内容】

- 第1回「科学体験～科学実験を楽しもう！～」

実施：6月10日（土）

場所：玉川小学校体育館 参加：子ども40名

*立命館大学ライフサイエンス研究会の学生による科学実験の鑑賞や体験をすることで科学の楽しさに触れることができた。



【科学体験】

- 第2回「防災体験教室」

実施：7月1日（土）

場所：湖南広域消防局南消防署 参加：3年生以上の子ども15名

*起震車体験をして、災害時の行動について学んだ。

- 第3回「夏休みふれあい交流体験教室」

実施：夏休み期間（内5日間）

場所：玉川まちづくりセンター 参加：子ども41名

*センターで活動している団体との交流。バランスボール・合唱・卓球・木彫り・けん玉を体験した。



【ふれあい交流体験】

- 第4回「もちつき体験」

実施：11月11日（土）

場所：玉川小学校 参加：子ども48名

*地域の方々の指導を受けて、昔ながらの臼と杵を使ったもちつきを体験した。



【もちつき体験】

- 第5回「書き初め体験」

実施：1月5日（土）

場所：玉川まちづくりセンター 参加：子ども17名

*地元出身の書道家三浦清舟先生の指導のもとで、それぞれ思いきり筆を走らせた。

- 第6回「異文化交流体験」

実施：2月17日（土）

場所：玉川まちづくりセンター 参加：子ども11名

*滋賀県国際交流員のギマランイスさんを講師に迎え、ブラジルの遊びやおやつ作りをしながら、ブラジルについて楽しく学んだ。



【異文化交流体験】

3 【実施に当たっての工夫】

子どもが自ら考え自立できるよう役員は見守りに徹する。

4 【事業の成果】

日頃できない体験や交流を通して、協調性や自主性を高めることができた。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

実行委員の多くが1年任期のため、経験を活かした事業展開が難しい。